

原子力発電所の運転および建設状況等

平成 15 年 12 月 3 日現在

1. 運転または建設中の発電所

設備容量 運転中：13基 計 1128.5万kW 建設中：1基 計 28.0万kW

(県内で運転中の原子炉13基は全て定格熱出力一定運転導入済)

発電所名 項目		日本原子力発電(株) 敦賀発電所		関西電力(株) 美浜発電所			関西電力(株) 大飯発電所				関西電力(株) 高浜発電所				運転中 発電所 合計	核燃料サイクル 開発機構
		1号機	2号機	1号機	2号機	3号機	1号機	2号機	3号機	4号機	1号機	2号機	3号機	4号機		高速増殖原型炉 もんじゅ
現 状		運転中	運転中	運転中	定期検査中 (調整運転中)	運転中	運転中	運転中	運転中	運転中	運転中	運転中	運転中	85.8	性能試験中 (事故停止中)	
平成 15 年度	時間稼働率(%)	77.1	77.9	100.0	74.1	82.5	78.9	100.0	100.0	80.0	100.0	65.4	100.0	79.5		85.8
	設備利用率(%)	76.9	79.1	101.9	72.5	83.4	78.5	101.3	101.8	81.1	104.4	67.2	103.8	81.6		87.7
	発電電力量 (億kWh)	16.1	53.7	20.3	21.2	40.3	54.0	69.7	70.3	56.1	50.5	32.5	52.9	41.6		579.2
運 開 後 累 計	時間稼働率(%)	68.8	82.6	53.4	62.1	75.9	65.2	72.4	89.0	85.6	67.4	68.1	85.5	85.1		71.0
	設備利用率(%)	66.0	82.2	50.7	60.3	74.5	64.0	71.3	88.6	85.5	65.9	66.5	85.3	84.7		72.3
	発電電力量 (億kWh)	695	1,403	499	829	1,457	1,628	1,762	1,096	957	1,386	1,350	1,227	1,195	15,699	

2. 運転を終了した発電所

発電所名 項目		核燃料サイクル開発機構
現 状		廃止措置準備中、定期検査中
稼働期間		S54.3.20 ~ H15.3.29
累 計	時間稼働率	63.8 % (発電停止日時まで)
	設備利用率	62.2 % (発電停止日時まで)
	発電電力量	216 億kWh

(注) 稼働率は平成 15 年 11 月末現在、

累計は営業運転開始以降。

$$\text{時間稼働率} = \frac{\text{発電時間}}{\text{暦時間}} \times 100 (\%)$$

$$\text{設備利用率} = \frac{\text{発電電力量}}{\text{認可出力} \times \text{暦時間}} \times 100 (\%)$$

< 本件に関する問い合わせ先 >

原子力安全対策課 (担当: 宮川)

(県庁内線)2353 (直通)0776-20-0314

<http://www.atom.pref.fukui.jp/>

3 . 各発電所の特記事項

(1) 運転中の発電所

敦賀発電所 2号機	<p>第13回定期検査 (H15.9.5 ~ 11.26) H15.9.5 0:00発電停止。10.26 16:00原子炉起動、10.27 0:00臨界。10.29 11:00調整運転開始。11.26 15:30営業運転再開。</p> <p>11.19 23:06 A-非常用ディーゼル発電機潤滑油プライミングポンプ電動機で地絡が発生。潤滑油系統の機能は維持されていることを確認したが、当該電動機を取換のため、11.20 10:29 A-非常用ディーゼル発電機を待機除外とし、予備品と交換し、21:38待機状態に復帰。 [11.26 発表済]</p>
美浜発電所 2号機	<p>第21回定期検査 (H15.9.12 ~ 12月中旬) H15.9.12 1:00発電停止。11.16 22:00原子炉起動、23:00臨界。11.17 12:20調整運転開始。</p> <p>H15.11.4 17:56原子炉起動、11.5 0:30臨界。11.6 16:54調整運転を開始したが、11.9 7:00頃、加圧器スプレ配管の空気抜き用ライン (ベントライン) の閉止栓にわずかなほう酸の析出を発見し、監視強化していたが、その後わずかな漏えいを確認。</p> <p>11.9 21:00発電停止、21:37原子炉停止して調査した結果、ベントラインのベント弁において、わずかな締め付け力不足と、弁棒と弁箱の材料の違いによる熱膨張の差からわずかな隙間 (シート漏れ) が発生したと推定、また閉止栓内側のOリングの一部の損傷を確認。その結果、ベント弁のシート漏れにより漏えいした一次冷却水が、閉止栓のOリング損傷により外部に漏えいしたと推定。対策として損傷したOリングを取換えるとともに、系統温度が高温の状態ベント弁の増締めと漏えい確認を行ない復旧。 [11.9, 14 発表済]</p>
高浜発電所 2号機	<p>第21回定期検査 (H15.8.1 ~ 11.19) H15.8.1 23:00発電停止。10.25 2:30原子炉起動、11:00臨界。18:06調整運転開始。11.19 15:00営業運転再開。</p>

(2) 建設中・性能試験中の発電所

高速増殖原型炉もんじゅ	<p>H7.12.8 中間熱交換器(C)二次系出口配管からのナトリウム漏えいに伴い、原子炉手動停止。</p> <p>平成15年度設備点検 (H15.5.6 ~ H16.1月予定)</p>
-------------	---

(3) 運転を終了した発電所

新型転換炉ふげん発電所	<p>第18回定期検査 (H15.6.27 ~ H16.3月末)</p>
-------------	--------------------------------------